



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 ユナイトアンドグローウ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4486 URL http://www.ug-inc.net/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 須田 騎一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 岡 美恵子 TEL 03 (5577) 2091
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	412	—	63	—	63	—	41	—
2019年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 41百万円 (—%) 2019年12月期第1四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	22.80	21.03
2019年12月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2019年12月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2020年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	1,515	1,070	70.6
2019年12月期	1,532	1,043	68.1

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 1,070百万円 2019年12月期 1,043百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,826	12.4	218	6.6	218	14.4	147	10.0	81.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	1,815,500株	2019年12月期	1,815,500株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	－株	2019年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	1,815,500株	2019年12月期1Q	－株

(注) 当社は、2019年12月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第1四半期の期中平均株式数については記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2020年5月14日（木）に四半期決算説明資料の動画配信を行う予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症の急速な蔓延により、経済活動の停止やオリンピック開催の延期など、急激に景気後退局面へと転じております。

このような状況のなか、当社グループは、「人と組織を強くする」グループミッションのもと、主軸事業であるインソーシング事業においては、顧客のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進し、テレワーク環境の構築を担い、事業継続をサポートすることに注力してまいりました。セキュリティ事業においては、新型コロナウイルス感染症による教育研修サービスの延期など一部に影響はあったものの、当第1四半期連結累計期間における売上高及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高412,359千円、営業利益63,393千円、経常利益63,321千円、親会社株主に帰属する四半期純利益41,386千円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① インソーシング事業

「インソーシング事業」は、東京23区内における中堅・中小の成長企業を対象に情報システム部門のシェアード社員サービス及び会員制Q&Aサービス「Kikzo」の提供及び情報システムに関するノウハウを記録・共有するサービス(情シスのオープンナレッジ「Syszo」)を運営しております。

IT人材不足を背景に、主として顧客のテレワーク環境構築に注力し、新規引合いも順調に推移いたしました。また、インソーシング事業の人員は、前連結会計年度末に比べ、異動及び育児休業等により2人減少し、132人となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高371,665千円、セグメント利益149,637千円となりました。

② セキュリティ事業

「セキュリティ事業」は、キャッシュレスペイメントに関するデータ保護対策のコンサルティングサービス及び教育研修サービスを行っております。

セキュリティ事業においては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って教育研修サービスの延期などが発生したものの、その影響は軽微に留まりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高40,694千円、セグメント利益8,814千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は1,515,093千円となり、前連結会計年度末に比べ17,362千円減少いたしました。

流動資産については、現金及び預金6,288千円、売掛金1,958千円及びその他流動資産4,791千円の減少により、前連結会計年度末に比べ13,222千円減少し、1,420,436千円となりました。

固定資産については、有形固定資産が35,415千円、無形固定資産が31,546千円、投資その他の資産が27,695千円となり、前連結会計年度末に比べ4,140千円減少し、94,657千円となりました。これは主に、ソフトウェア2,053千円の増加、繰延税金資産4,118千円及びのれん1,107千円の減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は444,861千円となり、前連結会計年度末に比べ44,225千円減少いたしました。

流動負債については、未払法人税等16,333千円、未払金47,336千円及びその他流動負債6,741千円の減少、前受金28,471千円の増加により、前連結会計年度末に比べ41,236千円減少し、429,635千円となりました。

固定負債については、1年内返済予定の長期借入金への振替2,751千円により、前連結会計年度末に比べ2,989千円減少し、15,226千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,070,231千円となり、前連結会計年度末に比べ26,862千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益41,386千円の計上及び配当金14,524千円の支払により利益剰余金26,862千円が増加したことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年2月14日の「2019年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想については、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。また、2020年1月に発生した新型コロナウイルス感染症の当社グループ事業への影響については情報収集に努めておりますが、現時点における影響金額等を見通すことが困難なことから、本連結業績予想には織り込んでおりません。今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,394,089	1,387,800
売掛金	14,938	12,980
貯蔵品	6,838	6,655
その他	17,791	12,999
流動資産合計	1,433,658	1,420,436
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	30,870	30,286
その他(純額)	5,511	5,128
有形固定資産合計	36,382	35,415
無形固定資産		
のれん	4,429	3,321
ソフトウェア	26,171	28,224
その他	0	0
無形固定資産合計	30,600	31,546
投資その他の資産		
繰延税金資産	9,268	5,149
その他	22,545	22,545
投資その他の資産合計	31,814	27,695
固定資産合計	98,797	94,657
資産合計	1,532,456	1,515,093

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,543	8,247
1年内返済予定の長期借入金	11,004	11,004
未払金	99,900	52,563
未払法人税等	41,441	25,108
前受金	258,376	286,847
その他	52,606	45,864
流動負債合計	470,871	429,635
固定負債		
長期借入金	7,316	4,565
資産除去債務	7,163	7,167
その他	3,735	3,493
固定負債合計	18,215	15,226
負債合計	489,087	444,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	304,177	304,177
資本剰余金	283,322	283,322
利益剰余金	455,868	482,731
株主資本合計	1,043,368	1,070,231
純資産合計	1,043,368	1,070,231
負債純資産合計	1,532,456	1,515,093

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	412,359
売上原価	212,759
売上総利益	199,600
販売費及び一般管理費	136,206
営業利益	63,393
営業外収益	
受取利息	4
その他	0
営業外収益合計	4
営業外費用	
支払利息	75
営業外費用合計	75
経常利益	63,321
税金等調整前四半期純利益	63,321
法人税、住民税及び事業税	17,816
法人税等調整額	4,118
法人税等合計	21,935
四半期純利益	41,386
親会社株主に帰属する四半期純利益	41,386

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	41,386
四半期包括利益	41,386
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	41,386

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	インソーシング 事業	セキュリティ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	371,665	40,694	412,359	—	412,359
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,975	—	9,975	△9,975	—
計	381,641	40,694	422,335	△9,975	412,359
セグメント利益	149,637	8,814	158,451	△95,057	63,393

(注) 1. セグメント利益の調整額△95,057千円には、セグメント間取引消去△9,975千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△85,081千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。